

津波災害警戒区域

東日本大震災を教訓に平成23年12月に「津波防災地域づくりに関する法律」が施行されました。

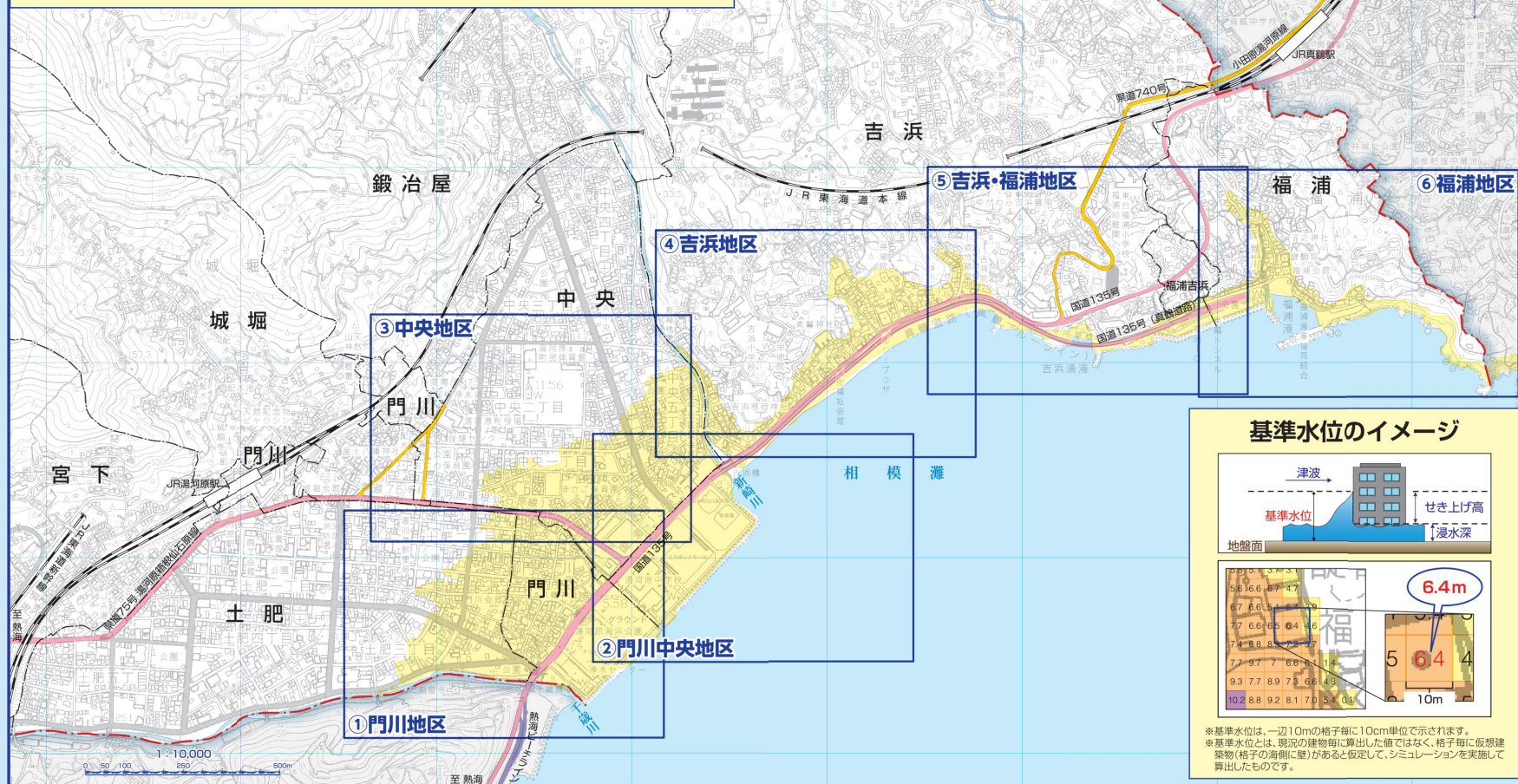
この法律に基づき、神奈川県は、発生頻度は極めて低いものの**最大クラスの津波が発生した場合**に、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められ、警戒避難体制を特に整備すべき区域として、令和元年12月に湯河原町の津波災害警戒区域(イエローゾーン)を指定しました。

また、津波災害警戒区域を、1辺10mのメッシュごとに津波の高さ(基準水位)を10cm単位で表示することにより、避難すべき場所などが明確になりました。

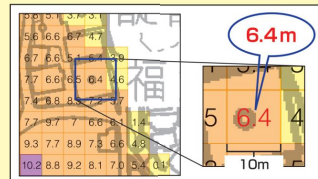
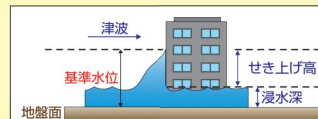
津波警報・注意報について

種 類	発表される津波の高さ		一般的に想定される被害と取るべき行動
	数値での発表(予想される津波の高さ)	巨大地震の場合	
大津波警報	10m 超 (10m 以上)	巨大	木造家屋が全壊・流失。人は津波に巻き込まれる。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高い場所へ避難する。
	10m (5 ~ 10m)		
	5m (3 ~ 5m)		
津波警報	3m (1 ~ 3m)	高い	標高が低いところでは浸水被害が発生。人は津波に巻き込まれる。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高い場所へ避難する。
津波注意報	1m (20cm ~ 1m)	なし	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流出し、小型船舶は転覆する。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れる。

※気象庁のウェブページを参考に作成



基準水位のイメージ



※基準水位は、一辺10mの格子毎に10cm単位で示されます。
 ※基準水位とは、現況の建物毎に算出した値ではなく、格子毎に仮想建築物(格子の海側に壁)があると仮定して、シミュレーションを実施して算出したものです。

津波避難場所位置図

津波避難ビル

津波災害警戒区域において、住民等が一時又は緊急避難・退避する施設

看板掲示例



番号	施設名	避難場所
①	湯河原町浄水センター	屋上
②	湯河原ロイヤルハイツ	D棟外部非常階段
③	アクロスプラザ湯河原	屋上駐車場
④	プレゴ湯河原店立体駐車場	立体駐車場3階部分
⑤	文化福祉会館	屋上
⑥	ヘルシープラザ	屋上
⑦	シーサイドスクエア	屋上
⑧	津波避難タワー兼第5分団詰所	屋上
⑨	パレス湘南	屋上及びベントハウス部分
⑩	小川ビル	屋外階段
⑪	まさこ保育園	3階階段及び屋上手前踊り場
⑫	内田ビル	屋上
⑬	メソンド和幸	屋上
⑭	メソンド夢	屋上
⑮	レジデンス内藤	東側・西側の3階階段及び踊り場、4階踊り場
⑯	湯河原胃腸病院若葉寮	3階から6階までの屋上階段及び屋上階段踊り場
⑰	ホームステーションらび湯河原	屋上

緊急避難場所

災害により家屋の倒壊・消失などの被害を受けた方、又は被害を受けるおそれがある方が一時的に避難する場所

番号	施設名
④	桜木公園
⑤	ちほり湯河原スイーツファクトリー
⑥	御庭公園
⑦	千暮公園
⑬	広崎公園
⑭	さくらんぼ公園
⑮	柵口公園
⑰	旧福浦幼稚園園庭

広域避難場所

火災が延焼拡大したとき、その放射熱や煙から生命・身体を守るために避難する場所

番号	施設名
①	湯河原小学校グラウンド
②	町民体育館駐車場
③	吉浜小学校グラウンド
④	東台福浦小学校グラウンド

避難施設

災害により家屋の倒壊・消失などの被害を受けた方、又は被害を受けるおそれがある方を収容する施設

番号	施設名
⑥	宮下会館
⑦	町立図書館
⑧	城堀会館
⑨	おにわ保育園
⑬	防災コミュニティセンター
⑭	町民体育館
⑯	吉浜小学校体育館
⑰	東台福浦小学校体育館
⑰	川堀会館



防災情報 凡例	
	津波災害警戒区域
	津波避難ビル
	緊急避難場所
	広域避難場所
	避難施設
	緊急輸送路(第1次)
	緊急輸送路(第2次)
	主要道路
	役場
	図書館
	郵便局
	病院(入院施設のある病院)
	老人ホーム(特別養護老人ホーム)
	水位観測所
	その他の公園等

①門川地区津波ハザードマップ



アクロスプラザ湯河原 屋上駐車場など



小川ビル 屋外階段



湯河原ロイヤルハイツ

D棟外部非常階段

土肥二丁目



ホームステーションらいふ湯河原 屋上



パレス湘南 屋上



津波避難タワー兼第5分団詰所 屋上

土肥三丁目

主な避難場所

- 1 津波避難ビル
湯河原町浄水センター、津波避難タワー兼第5分団詰所
湯河原ロイヤルハイツ、アクロスプラザ湯河原など
- 2 緊急避難場所
広崎公園、御庭公園、千喜公園
- 3 広域避難場所
町民体育館駐車場、湯河原小学校グラウンド
- 4 避難施設
防災コミュニティセンター、おにわ保育園、城堀会館など

※28ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。

凡例

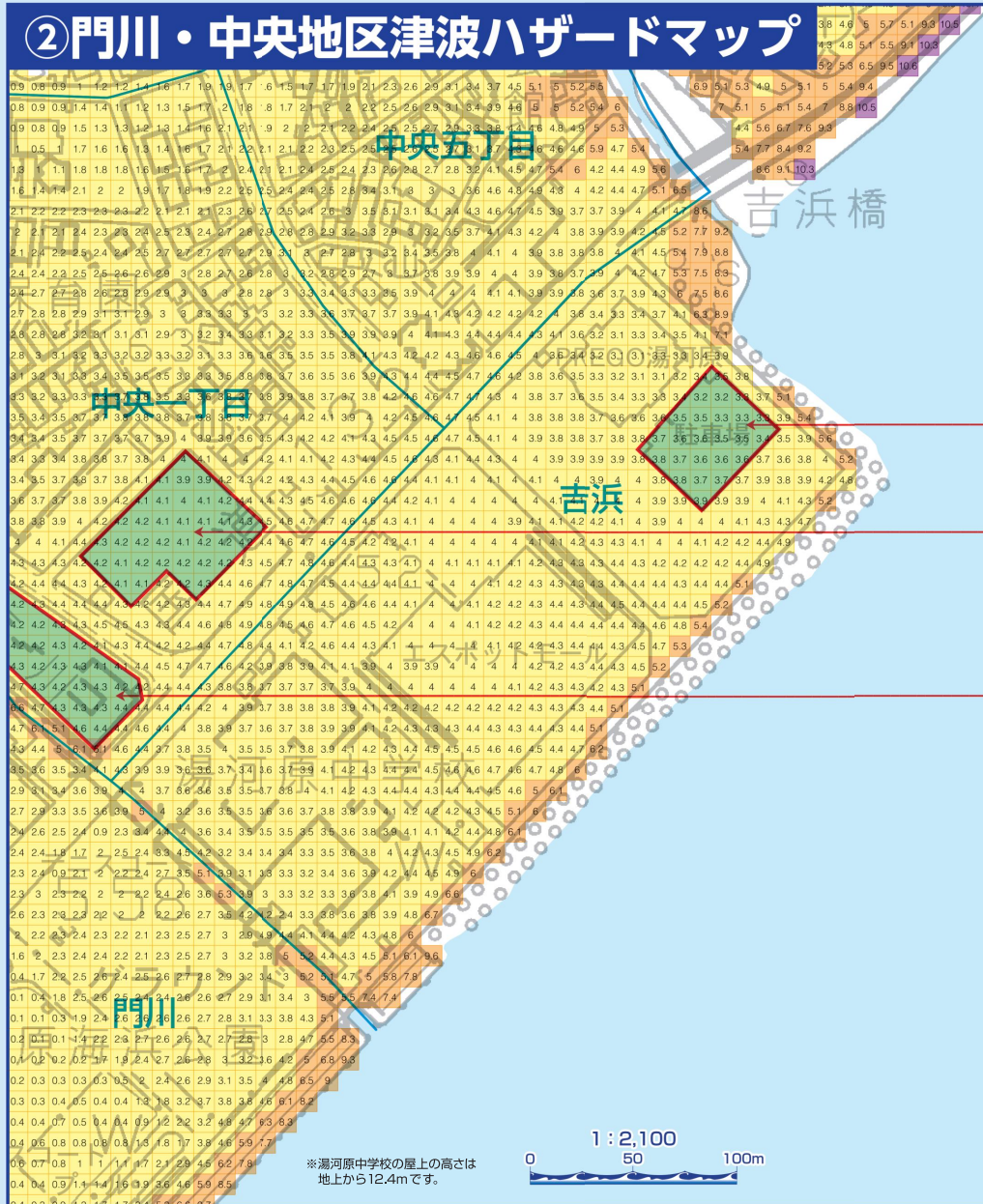
- 10m以上の基準水位
(3階建ての建物が水没する目安)
- 5.0m~9.9mの基準水位
(2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1~4.9mの基準水位

熱海市との境界

字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現況と異なっている場合があります。

②門川・中央地区津波ハザードマップ



主な避難場所

- 津波避難ビル
湯河原ロイヤルハイツ、アクロスプラザ湯河原、プレゴ湯河原店立体駐車場
 - 広域避難場所
町民体育館駐車場
 - 避難施設
防災コミュニティセンター、町民体育館、おにわ保育園
- ※28ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。



プレゴ湯河原店 立体駐車場3階以上



アクロスプラザ湯河原 屋上駐車場など



湯河原ロイヤルハイツ
D棟外部非常階段

凡
例

- 10m以上の基準水位
(3階建ての建物が水没する目安)
- 5.0~9.9mの基準水位
(2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1~4.9mの基準水位

— 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現況と異なっている場合があります。



③中央地区津波ハザードマップ

主な避難場所

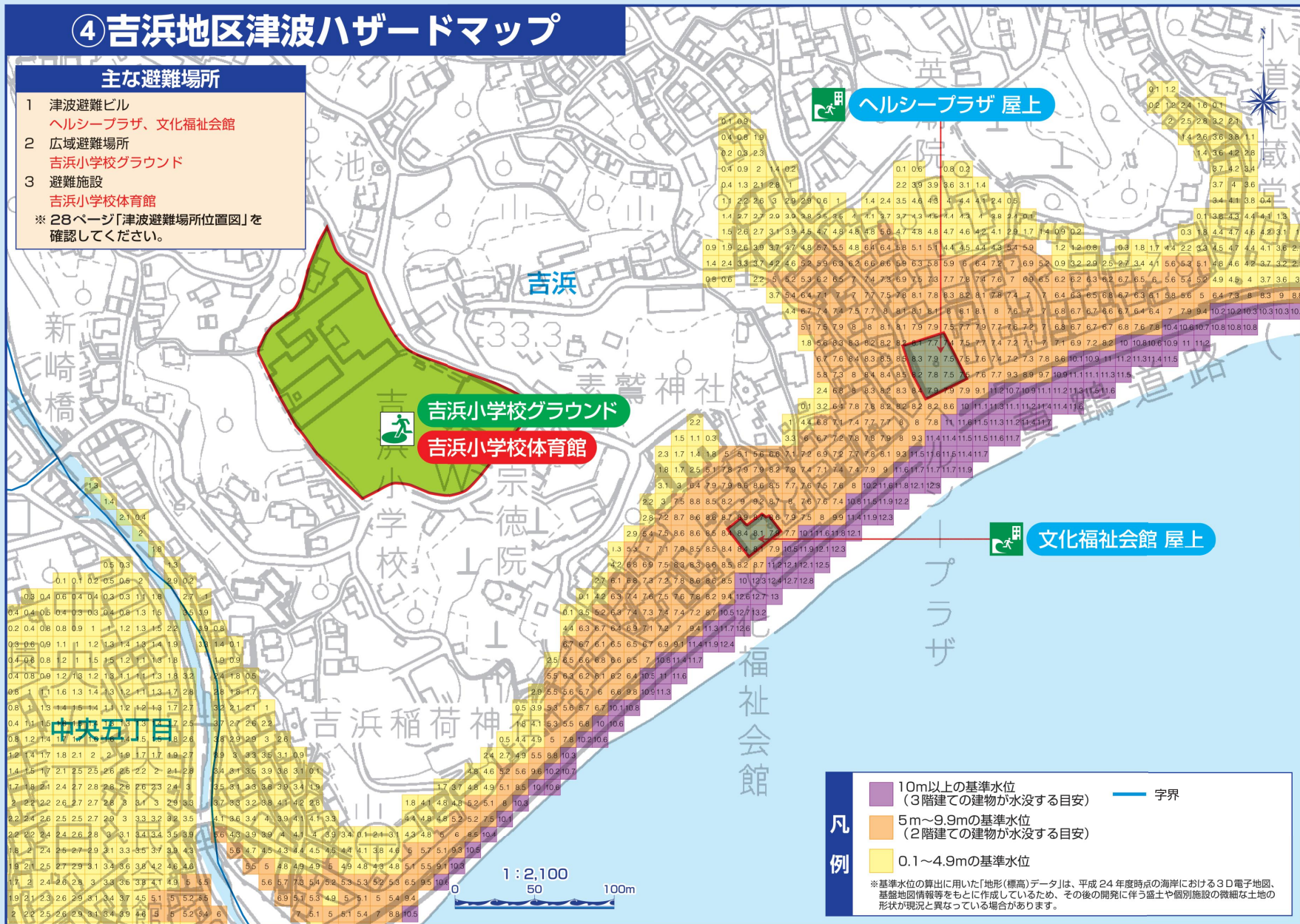
- 1 津波避難ビル
小川ビル、アクロスプラザ湯河原、まさご保育園など
 - 2 広域避難場所
町民体育館駐車場
 - 3 避難施設
防災コミュニティセンター、町民体育館、おにわ保育園
- ※28ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。



④吉浜地区津波ハザードマップ

主な避難場所

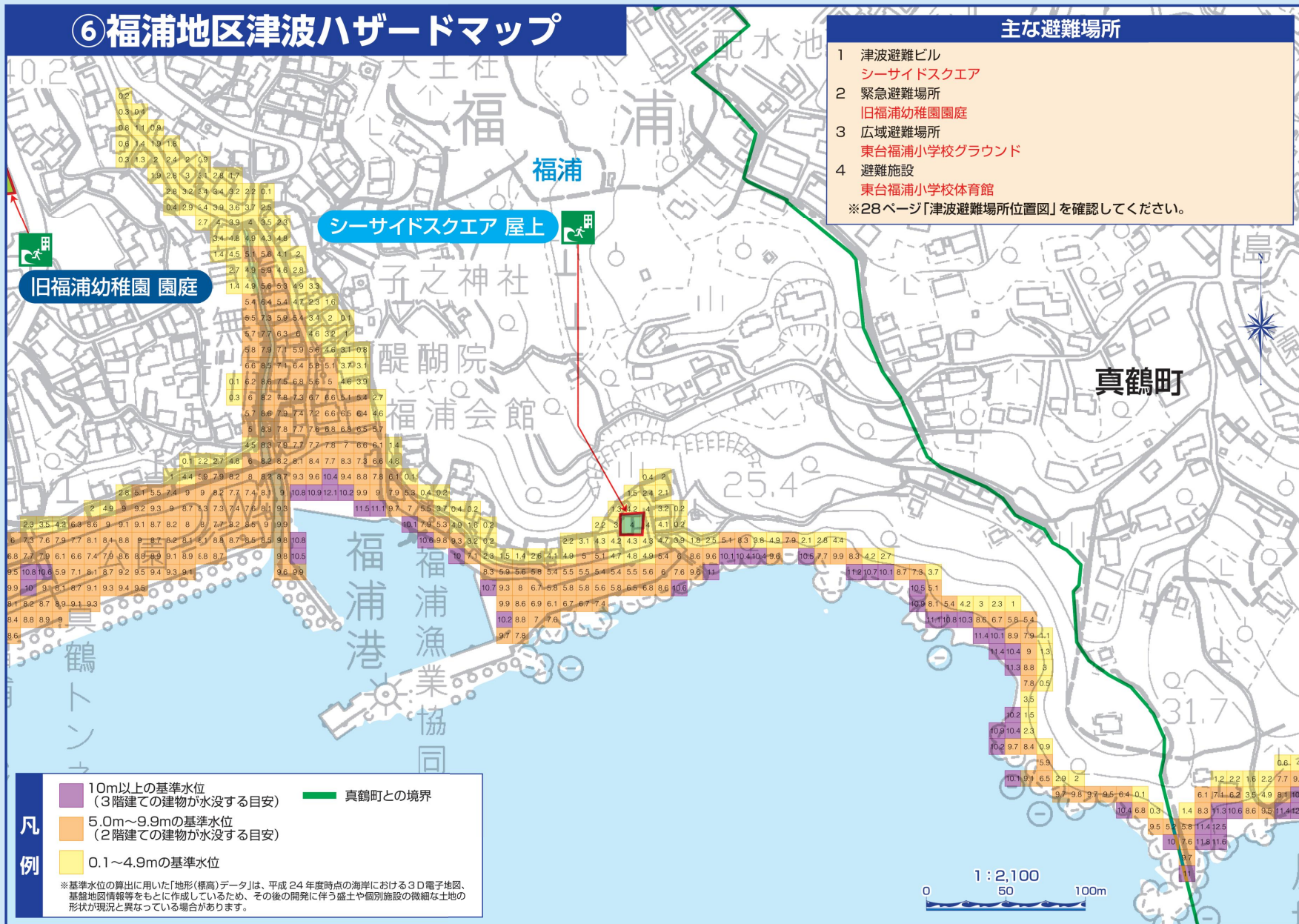
- 1 津波避難ビル
ヘルシープラザ、文化福祉会館
 - 2 広域避難場所
吉浜小学校グラウンド
 - 3 避難施設
吉浜小学校体育館
- ※ 28ページ「津波避難場所位置図」を
確認してください。



⑤吉浜・福浦地区津波ハザードマップ



⑥福浦地区津波ハザードマップ



主な避難場所

- 1 津波避難ビル
シーサイドルスクエア
- 2 緊急避難場所
旧福浦幼稚園園庭
- 3 広域避難場所
東台福浦小学校グラウンド
- 4 避難施設
東台福浦小学校体育館

※28ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。

凡例

- 10m以上の基準水位
(3階建ての建物が水没する目安)
- 5.0m~9.9mの基準水位
(2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1~4.9mの基準水位
- 真鶴町との境界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現況と異なっている場合があります。